



平成 28 年度 伴走型小規模事業者支援推進事業

小規模事業者
小売業「経済動向」調査・分析報告書

平成 28 年 12 月
やましる商工会
土井合同事務所 土井 一海



第1章 小規模事業者：小売業・経済動向調査	3
(1) 事業内容	3
(2) 調査期間・方法	3
(3) 集計やグラフについて	3
第2章 小売業・経済動向調査・集計結果	4
1. 調査企業の概要	4
(1) 営業年数 (SA)	4
(2) 代表者の年齢 (SA)	4
(3) 役員・従業員数 (SA)	4
(4) 売上高 (SA)	5
2. 経済動向の集計・分析結果	6
Q1 主たる業種・従たる業種	6
Q2 兼業の状況 (SA)	6
Q3 後継者の状況 (SA)	7
Q4 立地環境 (MA)	8
Q5 今期の経営状況	9
Q6 昨年の新規設備投資 (SA)	10
Q7 直面している経営上の課題 (最大3項目選択)	10
第3章 調査結果のまとめ：小売業・経済動向調査	11
第4章 参考資料：小売業・経済動向調査	12
1. アンケート調査票	12
2. 単純集計表	15



第1章 小規模事業者：小売業・経済動向調査

(1) 事業内容

地域小規模事業者の支援ニーズに沿った事業計画の策定、また実行方法等を決定するうえでの基礎資料として、小規模事業者経済動向調査を実施・分析する。なお、調査結果は、当会のホームページからも閲覧可能とし、地域小規模事業者がタイムリーに必要な情報取得ができる環境を整備する。

(2) 調査期間・方法

- 調査期間：平成28年10月1日～平成28年11月15日
- 調査内容：巻末のアンケート調査票を参照願います。
- 調査方法：当商工会会員の小規模事業者に調査票を配布。記入後、郵送にて回収した。
- 配布回収状況

商工会	やましろ商工会
配布枚数	88
回収枚数	31
回収率	35.2%

- 集計・分析期間：平成28年11月24日～12月8日

(3) 集計やグラフについて

- ・ SA（選択肢から1ヶのみ選択）、MA（複数選択）、数量（数字記入）を表す。
- ・ 単純集計は、不明（無回答）を含め100%として集計した。
- ・ 集計表にある「不明」は、質問に対し記入がなかった回答の件数を示す。また、「件数」は回答件数、「(全体)%」は回答件数に対する割合、「(除不)%」は「不明」を除いた回答件数に対する割合を示す。
- ・ 集計表は目視で理解しやすいよう、ウェイトが高いカテゴリーを網掛けし強調した。
- ・ 円グラフのデータラベルの%標記は、スペースの関係で整数表記とした。

【注意点】

- ・ 調査・集計結果の本文では、主要な数値やグラフを用いて表現し、重要性を尺度に一部は割愛したものもある。
- ・ 集計したデータは、「第4章 参考資料」にある調査票や集計表を参照のこと。



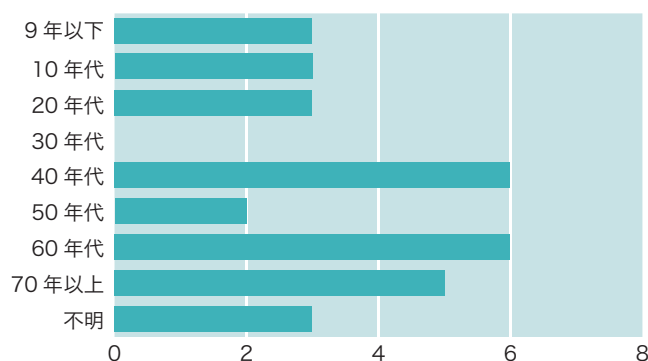
第2章 小売業・経済動向調査・集計結果

1. 調査企業の概要

(1) 営業年数 (SA)

営業年数を10年単位で見ると、「40年代」と「60年代」が6件(19.4%)で最も多く、「9年以下」から「70年代」までばらばらしている。

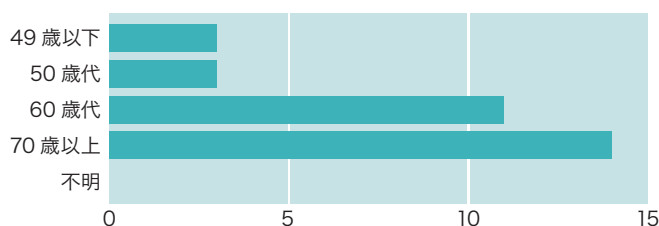
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	9年以下	3	9.7	10.7
2	10年代	3	9.7	10.7
3	20年代	3	9.7	10.7
4	30年代	0	0	0
5	40年代	6	19.4	21.4
6	50年代	2	6.5	7.1
7	60年代	6	19.4	21.4
8	70年以上	5	16.1	17.9
	不明	3	9.7	
		31	100	28



(2) 代表者の年齢 (SA)

代表者の年齢を10年単位で見ると、「70歳以上」が14件(45.2%)で最も多く、2番目が「60歳代」が各11件(35.5%)で、「60歳代」以上が80%を超え高齢化している。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	49歳以下	3	9.7	9.7
2	50歳代	3	9.7	9.7
3	60歳代	11	35.5	35.5
4	70歳以上	14	45.2	45.2
	不明	0	0	
		31	100	31



(3) 役員・従業員数 (SA)

役員・事業主数は「1人」が21件で最も多く、「2～5人」が6件となっている。

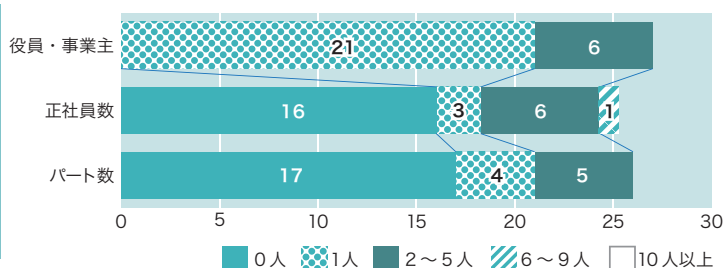
正社員数は「0人」が16件で最も多く、「2～5人」が6件で続いている。

パートも「0人」が17件で最も多く、「1人」が4件、「2-5人」が5件となっている。



小規模事業者小売業「需要動向」調査・分析報告書

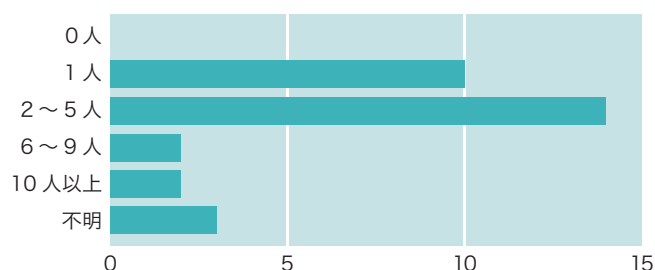
No.	カテゴリー	役員・事業主	正社員数	パート数
1	0人	0	16	17
2	1人	21	3	4
3	2～5人	6	6	5
4	6～9人	0	1	0
5	10人以上	0	0	0
サンプル数 (%ベース)		27	26	26



【合計従業員数】(SA)

従業員総数は、「2～5人」が14件(45.2%)、「1人」が10件で、6人以上の企業は13%とあまり多くない。

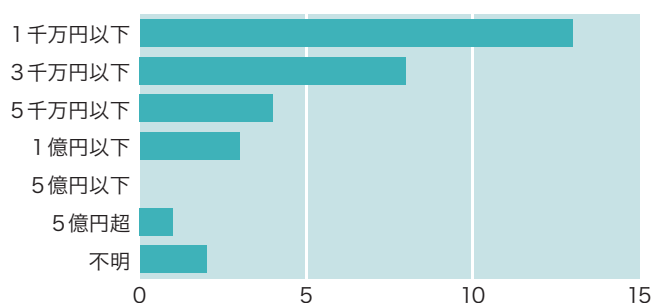
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0人	0	0	0
2	1人	10	32.3	35.7
3	2～5人	14	45.2	50
4	6～9人	2	6.5	7.1
5	10人以上	2	6.5	7.1
	不明	3	9.7	
		31	100	28



(4)売上高 (SA)

売上高「1千万円以下」が13件(41.9%)と最も多く、次いで「3千万円以下」が8件、「5千万円以下」4件の順となっている。売上高5千万円以下の小規模な企業が81%と大半であるものの、売上高5億円超の有力な企業もある。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	1千万円以下	13	41.9	44.8
2	3千万円以下	8	25.8	27.6
3	5千万円以下	4	12.9	13.8
4	1億円以下	3	9.7	10.3
5	5億円以下	0	0	0
6	5億円超	1	3.2	3.4
	不明	2	6.5	
		31	100	28





2. 経済動向の集計・分析結果

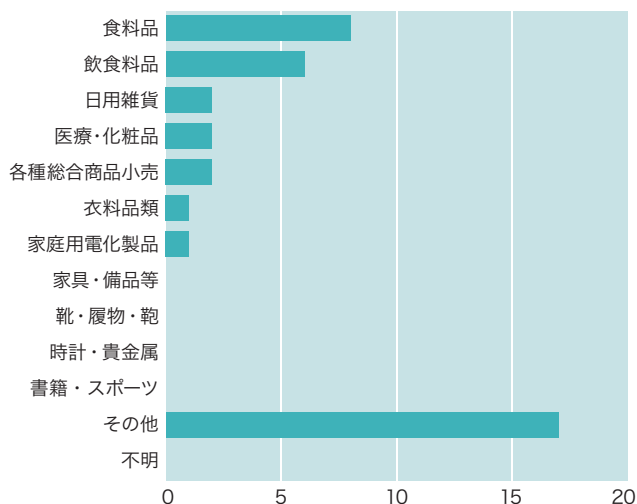
Q1 主たる業種・従たる業種

① 主たる業種 (MA)

最も多い主たる業種は「食料品(鮮魚・精肉・惣菜・菓子などの専門)」の8件(25.8%)で、次いで「飲食料品」の6件、3番目は「日用雑貨・台所用品」などが2件で続いた。

「その他」が17件あり、LPガス販売や自動車整備関係、農業関係が各3件、ガソリンスタンドやたばこ販売が各2件、建設業・文具、雑貨・写真撮影・新聞業の記載があった。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	食料品※	8	25.8	25.8
2	飲食料品	6	19.4	19.4
3	日用雑貨・台所用品	2	6.5	6.5
4	医療・化粧品	2	6.5	6.5
5	各種総合商品小売	2	6.5	6.5
6	衣料品類	1	3.2	3.2
7	家庭用電化製品	1	3.2	3.2
8	家具・備品等	0	0	0
9	靴・履物・鞆・袋物	0	0	0
10	時計・眼鏡・カメラ・貴金属類	0	0	0
11	書籍・スポーツ用品・レジャー用品	0	0	0
12	その他	17	54.8	54.8
	不明	0	0	
		31	100	31

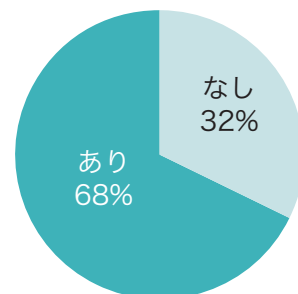


※ 鮮魚・精肉・惣菜・菓子などの専門

Q2 兼業の状況 (SA)

兼業の有無を聞いたところ「あり」が10件(32.3%)で、1/3の企業が兼業部門をもっている。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	あり	10	32.3	32.3
2	なし	21	67.7	67.7
3	不明	0	0	
		31	100	31

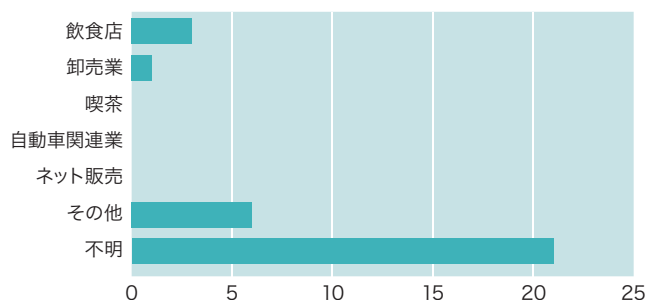


兼業の内容では「飲食店」の3件が最も多く、「卸売業」が1件。「その他」には、コインランドリーや金融、警備、不動産、スポーツ、釣具、農業の記載があった。



※ 兼業の内容 (MA)

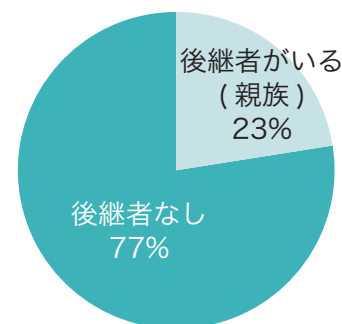
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	飲食店	3	9.7	30.0
2	卸売業	1	3.2	10.0
3	喫茶	0	0	0
4	自動車関連業	0	0	0
5	ネット販売	0	0	0
6	その他	6	19.4	60.0
	不明	21	67.7	
		31	100	5



Q3 後継者の状況 (SA)

親族に後継者がいるのは7件(22.6%)で、親族以外の後継者は0件であった。一方、後継者なしが24件(77.4%)となっている。

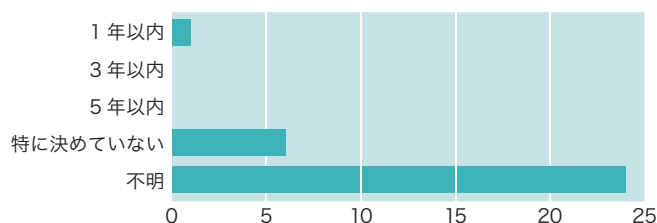
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	後継者がいる(親族)	7	22.6	22.6
2	後継者がいる(親族以外)	0	0	0
3	後継者なし	24	77.4	77.4
	不明	0	0	
		31	100	31



Q3-2 後継者あり、事業承継時期 (SA)

「後継者あり」の事業承継予定時期をみると、「特に決めていない」が6件(19.4%)で最も多く、承継時期が決まっているのは1件で、「1年以内」となっている。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	1年以内	1	3.2	14.3
2	3年以内	0	0	0
3	5年以内	0	0	0
4	特に決めていない	6	19.4	85.7
	不明	24	77.4	
		31	100	7

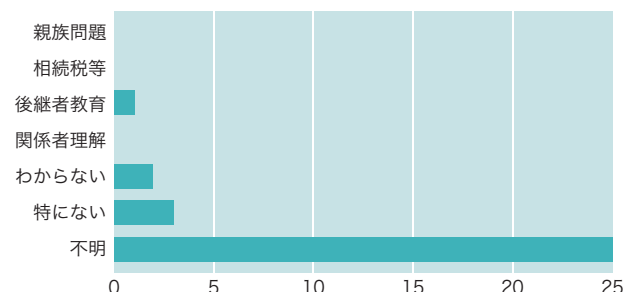


Q3-3 事業承継を進める上での課題 (MA)

事業承継を進める上での課題は、「特にない」が3件(9.7%)で最も多く、課題として選ばれたのは「後継者教育」が1件あった。



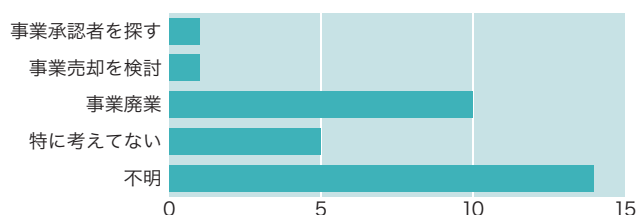
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	親族問題	0	0	0
2	相続税等	0	0	0
3	後継者教育	1	3.2	16.7
4	関係者理解	0	0.0	0.0
5	わからない	2	6.5	33.3
6	特にない	3	9.7	50.0
	不明	25	80.6	
		31	100	6



Q3-4 後継者なし、事業承継方法 (SA)

「後継者なし」企業の事業承継方法は、「事業廃業」が10件 (32.3%) で最も多く、2番目が「特に考えていない」の5件であった。また、「事業承継者を探す」、「事業売却 (M&A等) を検討」が各1件あった。

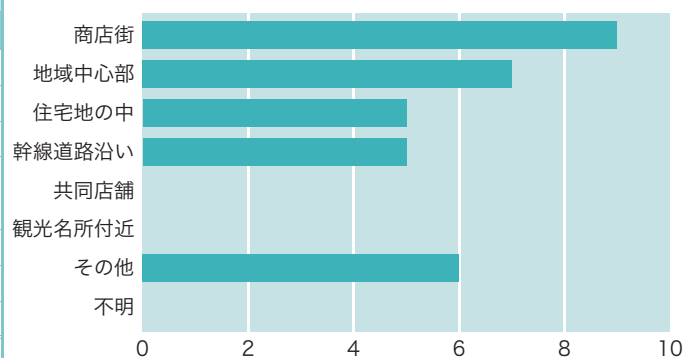
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	事業承認者を探す	1	3.2	5.9
2	事業売却 (M&A等) を検討	1	3.2	5.9
3	事業廃業	10	32.3	58.8
4	特に考えてない	5	16.1	29.4
	不明	14	45.2	
		31	100	17



Q4 立地環境 (MA)

立地環境で最も多いのは「商店街またはその周辺」9件 (29%) で、2番目が「地域中心部」の7件、3番目が「住宅地の中」、「幹線道路沿い」の各5件。「その他」には、昔は中心地でしたが、「今は過疎のため老人ばかりになりました。」や「へき地」、「自宅」の記載があった。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	商店街またはその周辺	9	29.0	29.0
2	地域中心部	7	23	23
3	住宅地の中	5	16.1	16.1
4	幹線道路沿い	5	16.1	16.1
5	ショッピングセンターなどの共同店舗	0	0	0
6	観光名所の近く	0	0	0
7	その他	6	19.4	19.4
	不明	0	0	
		31	100	31



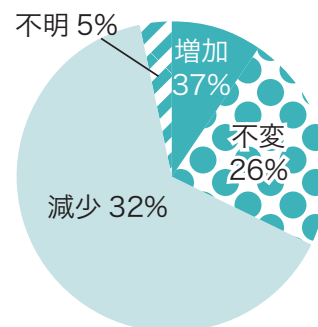


Q5 今期の経営状況

① 売上（収入）金額 (SA)

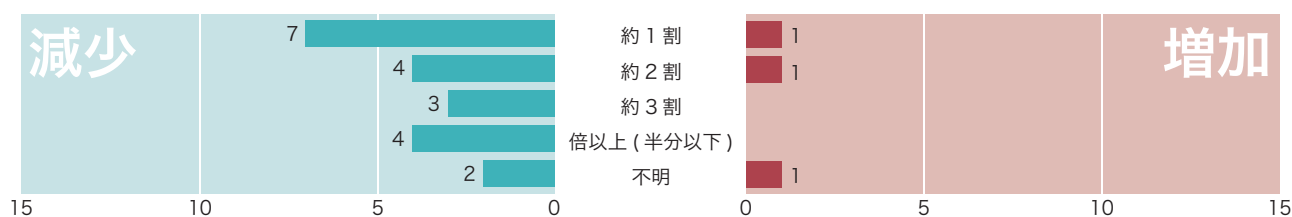
前期と比較した売上（収入）金額が、「増加」は3件（9.7%）に対し、「減少」は20件（64.5%）で、「増加」を上回っている。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	増加	3	9.7	10.0
2	不変	7	22.6	23.3
3	減少	20	64.5	66.7
	不明	1	3.2	
		31	100	30



② 売上（収入）の増減状況 (SA)

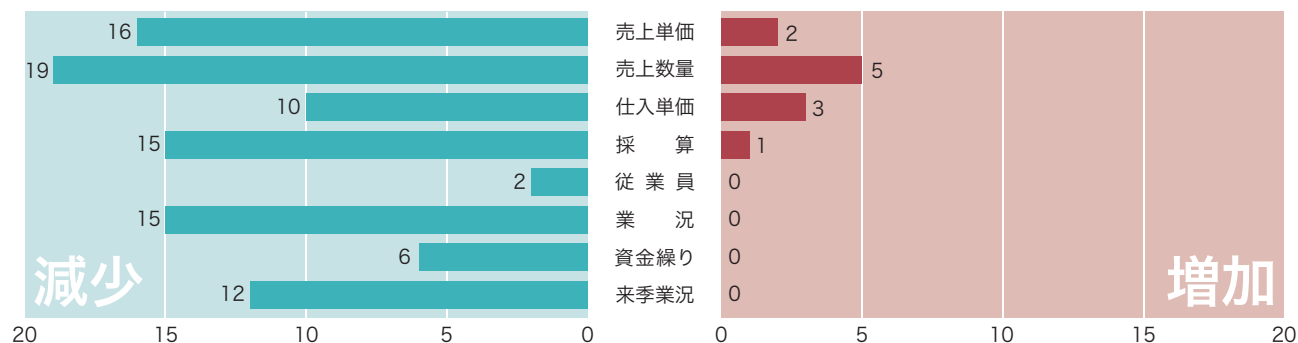
前期と比較した売上（収入）金額の増減割合をみると、増加は「約1割」が1件、「約2割」が1件に対し、減少は「約1割」が7件、「約2割」と「半分」が4件で、増加が減少を上回る傾向となっている。



③ 売上単価等の状況 (SA)

売上や業績を左右する単価や数量等8項目を、「不変」を除き「増加」と「減少」で表した。

いずれの項目も「減少・悪化」が「増加・改善」を大きく上回り、深刻な状況を表している。内訳をみると、売上数量は「増加」5件あるものの「減少」はその約4倍あり、大半の企業の採算が「悪化」し、業況や資金繰り、来期概況が改善と回答した企業はなかった。

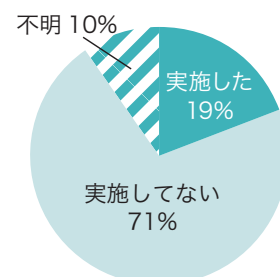




Q6 昨年の新規設備投資 (SA)

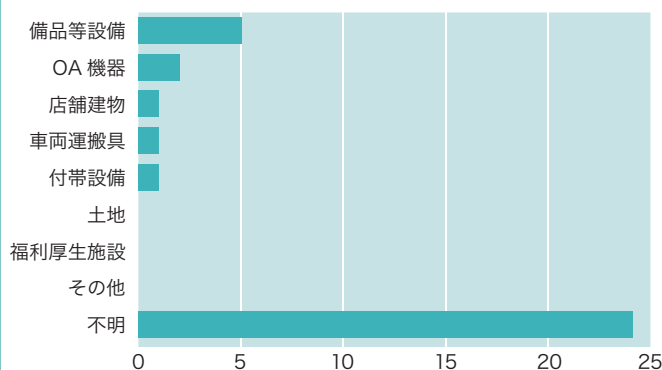
昨年、新規設備投資を「実施」した企業は6件(19.4%)で、「実施していない」企業の22件(71%)を大きく下回っている。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	実施した	6	19.4	21.4
2	実施していない	22	71.0	78.6
	不明	3	9.7	
		31	100	28



また、実施した設備投資内容をみると、「備品等設備」が5件(16.1%)で最も多く、次が「OA機器」の2件であった。

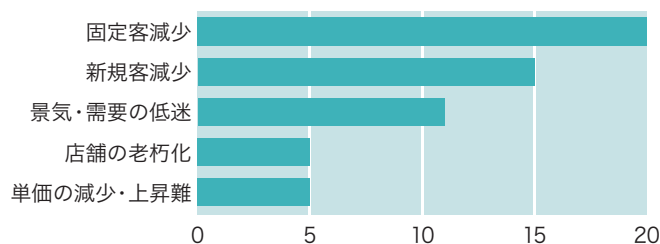
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	備品等設備	5	16.1	71.4
2	OA機器	2	6.5	28.6
3	店舗建物	1	3.2	14.3
4	車両運搬具	1	3.2	14.3
5	付帯設備	1	3.2	14.3
6	土地	0	0	0
7	福利厚生施設	0	0	0
8	その他	0	0	0
	不明	24	77.4	
		31	77	7



Q7 直面している経営上の課題 (最大3項目選択)

経営上の課題で最も多かったのは「固定客の減少」の20件(64.5%)で、2番目が「新規客の減少」15件と、いずれも顧客に関することである。また、3番目は「景気や需要の低迷」の11件(35.5%)など、売上に直結した項目の経営課題が多い。

経営で気になっていること(上位5)



No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	固定客の減少	20	64.5	66.7
2	新規客の減少	15	48.4	50.0
3	景気や需要の低迷	11	35.5	36.7
4	店舗や看板等の老朽化	5	16.1	16.7
5	顧客単価の減少・上昇難	5	16.1	16.7
6	仕入原価の上昇	4	12.9	13.3
7	事業資金の借入難	4	12.9	13.3
8	大型店舗による競争の悪化	3	9.7	10.0
9	従業員の確保難	2	6.5	6.7
10	顧客への接客スキル不足	2	6.5	6.7
11	新規参入業者の増加	1	3.2	3.3
12	人件費の増加	1	3.2	3.3
13	仕入原価・人件費以外の経費増加	1	3.2	3.3
14	取引条件の悪化	1	3.2	3.3
15	新商品や顧客ニーズ情報の不足	0	0	0
16	金利負担の増加	0	0	0
17	広告等の販売促進不足	0	0	0
18	その他	6	19.4	20.0
	不明	1	3.2	
		31	100	30



第3章 調査結果のまとめ：小売業・経済動向調査

今回実施した地域の経済動向調査の結果判明した、やましろ商工会の調査対象企業の概要及び経営状況、経営課題等は、以下のとおりである。

調査企業の概要	<ul style="list-style-type: none"> • 営業年数は、「40年代」と「60年代」が6件(19.4%)で最も多く、「9年以下」から「70年代」までばらついている。 • 代表者の年代は、「70歳以上」が14件(45.2%)で最も多く、2番目が「60歳代」が各11件(35.5%)で、「60歳代」以上が80%を超え高齢化している。
従業員数及び売上高	<ul style="list-style-type: none"> • 従業員総数は、「2～5人」が14件(45.2%)、「1人」が10件で、6人以上の企業は13%とあまり多くない。 • 売上高「1千万円以下」が13件(41.9%)と最も多く、次は「3千万円以下」で、売上高5千万円以下の小規模企業が81%と大半である。
主たる業種等	<ul style="list-style-type: none"> • 主たる業種は「食料品(鮮魚・精肉・惣菜・菓子などの専門)」の8件(25.8%)で、次いで「飲食料品」の6件が多い。 • 兼業「あり」が10件(32.3%)で、「飲食店」の3件が最も多かった。
後継者問題	<ul style="list-style-type: none"> • 親族に後継者がいるのは7件(22.6%)で、親族以外の後継者は0件。後継者なしが24件(77.4%)。 • 事業承継を進める上での課題は、「後継者教育」が1件。 • 「後継者なし」企業では、「事業廃業」が10件(32.3%)。
立地環境	<ul style="list-style-type: none"> • 最も多いのは「商店街またはその周辺」9件(29%)で、2番目が「地域中心部」、3番目が「住宅地の中」、「幹線道路沿い」。
今期の経営状況	<ul style="list-style-type: none"> • 前期と比較した売上(収入)金額が、「増加」は3件(9.7%)に対し、「減少」は20件(64.5%)で、「増加」を上回っている。 • 売上や業績を左右する項目をみると、「減少・悪化」が「増加・改善」を上回る項目が多く、深刻な状況を表している。 • 売上数量は「増加」5件に対し「減少」はその約4倍、採算が「悪化」及び業況や資金繰り、来期概況が改善した企業はなかった。
昨年の新規設備投資	<ul style="list-style-type: none"> • 設備投資を「実施」した企業は6件(19.4%)で、「実施していない」企業の22件(71%)を大きく下回っている。 • 設備投資内容は、「備品等設備」が5件で最も多い。
経営上の課題	<ul style="list-style-type: none"> • 最も多かったのは「固定客の減少」の20件(64.5%)で、2番目が「新規客の減少」15件と、いずれも顧客に関することである。 • 3番目は「景気や需要の低迷」の11件(35.5%)売上と直結した項目の経営課題が多い。



第4章 参考資料：小売業・経済動向調査

1. アンケート調査票

記入日： 年 月 日

以下アンケート項目の（ ）内に記入又は、○印を入れて下さい

○ 企業内容状況について

企業名			
事業所所在地			
代表者氏名			
営業年数	年	代表者年齢	歳
従業員数	役員又は事業主()名 正社員()名 パート()名 合計()名		
売上高	・ 1千万円以下 ・ 3千万円以下 ・ 5千万円以下 ・ 1億円以下 ・ 5億円以下 ・ 5億円超		

○ 経済動向について

Q1 主たる業種について、主として販売しているもの1つに○印を付けてください

1. 飲食料品	7. 家具・備品等
2. 食料品（鮮魚・精肉・惣菜・菓子などの専門）	8. 靴・履物・鞆・袋物
3. 衣料品類	9. 時計・眼鏡・カメラ・貴金属類
4. 日用雑貨・台所用品	10. 書籍・スポーツ用品・レジャー用品
5. 医療・化粧品	11. 各種総合商品小売
6. 家庭用電化製品	12. その他（ ）

Q2 兼業の有無と兼業内容を教えてください

兼業の有無 1. あり 2. なし

・ 兼業ありと答えた方に、兼業の内容についてお伺いします

1. 飲食店
2. 喫茶
3. 卸売業
4. 自動車関連業
5. ネット販売
6. その他（ ）

Q3 後継者の有無について

1. 後継者がいる（親族）
2. 後継者がいる（親族以外）
3. 後継者なし



*後継者がいるに○印をつけた方は、事業承継の予定時期についてお伺いします

- ・ 1年以内 ・ 3年以内 ・ 5年以内 ・ 特に決めていない

*また、事業承継を進めるうえで現在考えられる課題についてお伺いします

- ・ 親族問題 ・ 相続税等 ・ 後継者教育 ・ 関係者理解 ・ わからない ・ 特にな

*後継者なしに○印をつけた方は、今後の予定についてお伺いします

- ・ 事業承継者を探す ・ 事業売却 (M&A等) を検討 ・ 事業廃業 ・ 特に考えていない

Q4 立地環境についてお伺いします (貴社のお店はどのようなところにありますか)

1. 商店街またはその周辺 2. ショッピングセンターなどの共同店舗 3. 住宅地の中 4. 幹線道路沿い	5. 地域中心部 6. 観光名所の近く 7. その他 ()
--	--------------------------------------

Q5 今期の貴社の状況は、前期と比較してどうですか

- イ. 売上 (加工) 金額
 - 1. 増加 2. 不変 3. 減少
 - *増加に○を付けた方 ・ 約 1 割増加 ・ 約 2 割増加 ・ 約 3 割増加 ・ 2倍以上伸びた
 - *減少に○を付けた方 ・ 約 1 割減少 ・ 約 2 割減少 ・ 約 3 割減少 ・ 半分以下に減少
- ロ. 売上 (顧客単価)
 - 1. 増加 2. 不変 3. 減少
- ハ. 売上 (顧客数量)
 - 1. 増加 2. 不変 3. 減少
- ニ. 仕入単価 (売上原価)
 - 1. 増加 2. 不変 3. 減少
- ホ. 採算 (経常利益 個人の場合青色控除前)
 - 1. 増加 2. 不変 3. 減少
- ヘ. 従業員 (臨時&パート含む) 数
 - 1. 増加 2. 不変 3. 減少
- ト. 業況 (自社)
 - 1. 良い 2. 普通 3. 悪い
- チ. 資金繰り
 - 1. 好転 2. 不変 3. 悪化
- リ. 来期見通し
 - 1. 好転 2. 不変 3. 悪化

Q6 昨年新規の設備投資はどのような状況ですか

- 1. 実施した 2. 実施していない

*実施した場合に該当する全ての番号に○印を付けて下さい。

- 1. 土地 2. 店舗建物 3. 備品等設備 4. 車両運搬具
- 5. 付帯設備 6. O A 機器 7. 福利厚生施設 8. その他 ()



Q7 直面している経営上の問題点を3つ選んで、○印を付けて下さい。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 大型店舗による競争の悪化 | 10. 顧客単価の減少・上昇難 |
| 2. 新規参入業者の増加 | 11. 金利負担の増加 |
| 3. 新規客の減少 | 12. 取引条件の悪化 |
| 4. 店舗や看板等の老朽化 | 13. 事業資金の借入難 |
| 5. 新商品や顧客ニーズ情報の不足 | 14. 従業員の確保難 |
| 6. 固定客の減少 | 15. 広告等の販売促進不足 |
| 7. 仕入原価の上昇 | 16. 景気や需要の低迷 |
| 8. 人件費の増加 | 17. 顧客への接客スキル不足 |
| 9. 仕入原価・人件費以外の経費増加 | 18. その他 () |



2. 単純集計表

営業年数 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	9年以下	3	9.7	10.7
2	10年代	3	9.7	10.7
3	20年代	3	9.7	10.7
4	30年代	0	0	0
5	40年代	6	19.4	21.4
6	50年代	2	6.5	7.1
7	60年代	6	19.4	21.4
8	70年以上	5	16.1	17.9
	不明	3	9.7	
		31	100	28

代表者年齢 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	49歳以下	3	9.7	9.7
2	50歳代	3	9.7	9.7
3	60歳代	11	35.5	35.5
4	70歳以上	14	45.2	45.2
	不明	0	0	0
		31	100	31

役員または事業主数 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0人	0	0	0
2	1人	21	67.7	67.7
3	2～5人	6	19.4	19.4
	6～9人	0	0	0
	10人以上	0	0	0
	不明	4	13	
		31	100	27

正社員数 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0人	16	51.6	61.5
2	1人	3	9.7	11.5
3	2～5人	6	19.4	23.1
	6～9人	1	3.2	3.8
	10人以上	0	0	0
	不明	5	0	
		31	84	26

パート数 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0人	17	54.8	65.4
2	1人	4	12.9	15.4
3	2～5人	5	16.1	19.2
	6～9人	0	0	0
	10人以上	0	0	0
	不明	5	0	
		31	84	26

従業員数合計 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0人	0	0	0
2	1人	10	32.3	35.7
3	2～5人	14	45.2	50
4	6～9人	2	6.5	7.1
5	10人以上	2	6.5	7.1
	不明	3	9.7	
		31	100	28

売上高 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	1千万円以下	13	41.9	44.8
2	3千万円以下	8	25.8	27.6
3	5千万円以下	4	12.9	13.8
4	1億円以下	3	9.7	10.3
5	5億円以下	0	0	0
6	5億円超	1	3.2	3.4
	不明	2	6.5	
		31	100	29



Q1 主たる業種 (MA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	飲食料品	6	19.4	19.4
2	食料品	8	25.8	25.8
3	衣料品類	1	3.2	3.2
4	日用雑貨・台所用品	2	6.5	6.5
5	医療・化粧品	2	6.5	6.5
6	家庭用電化製品	1	3.2	3.2
7	家具・備品等	0	0	0
8	靴・履物・鞆・袋物	0	0	0
9	時計・眼鏡・カメラ・貴金属類	0	0	0
10	書籍・スポーツ用品・レジャー用品	0	0	0
11	各種総合商品小売	2	6.5	6.5
12	その他	17	54.8	54.8
	不明	0	0	
		31	100	31

※ 鮮魚・精肉・惣菜・菓子などの専門

Q2 兼業の状況 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	あり	10	32.3	32.3
2	なし	21	67.7	67.7
	不明	0	0	
		31	100	5

※ 兼業の内容 (MA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	飲食店	3	9.7	30.0
2	喫茶	0	0	0
3	卸売業	1	3.2	10.0
4	自動車関連業	0	0	0
5	ネット販売	0	0	0
6	その他	6	19.4	60.0
	不明	21	67.7	
		31	100	5

Q3 後継者の状況 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	後継者がいる(親族)	7	22.6	22.6
2	後継者がいる(親族以外)	0	0	0
3	後継者なし	24	77.4	77.4
	不明	0	0	
		31	100	31

※ 後継者あり、事業承認時 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	1年以内	1	3.2	14.3
2	3年以内	0	0	0
3	5年以内	0	0	0
4	特に決めていない	6	19.4	85.7
	不明	24	77.4	
		31	100	7

※ 事業継承を進める上での課題 (MA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	親族問題	0	0	0
2	相続税等	0	0	0
3	後継者教育	1	3.2	16.7
4	関係者理解	0	0	0
5	わからない	2	6.5	33.3
6	特にない	3	9.7	50.0
	不明	25	80.6	
		31	100	6

※ 後継者なし、事業承認方法 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	事業承認者を探す	1	3.2	5.9
2	事業売却(M&A等)を検討	1	3.2	5.9
3	事業廃業	10	32.3	58.8
4	特に考えてない	5	16.1	29.4
	不明	14	45.2	
		31	100	17



Q4 立地環境 (MA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	商店街またはその周辺	9	29.0	29.0
2	ショッピングセンターなどの共同店舗	0	0	0
3	住宅地の中	5	16.1	16.1
4	幹線道路沿い	5	16.1	16.1
5	地域中心部	7	22.6	22.6
6	観光名所の近く	0	0	0
7	その他	6	19.4	19.4
	不明	0	0	
		31	100	31

イ 売上 (収入) 金額 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	増加	3	9.7	10.0
2	不変	7	22.6	23.3
3	減少	20	64.5	66.7
	不明	1	3.2	
		31	100	30

※ 売上 (収入) 増加 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	約1割増加	1	3.2	50.0
2	約2割増加	1	3.2	50.0
3	約3割増加	0	0.0	0.0
4	2倍以上伸びた	0	0.0	0.0
	不明	1	93.5	
		3	100	2

※ 売上 (収入) 減少 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	約1割減少	7	22.6	38.9
2	約2割減少	4	12.9	22.2
3	約3割減少	3	9.7	16.7
4	半分以下に減少	4	12.9	22.2
	不明	2	41.9	
		20	100	18

ロ 売上 (顧客単価) (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	増加	2	6.5	6.7
2	不変	12	38.7	40.0
3	減少	16	51.6	53.3
	不明	1	3.2	
		31	100	30

ハ 売上 (顧客数量) (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	増加	5	16.1	17.2
2	不変	5	16.1	17.2
3	減少	19	61.3	65.5
	不明	2	6.5	
		31	100	29

ニ 仕入単価 (売上原価) (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	増加	3	9.7	11.1
2	不変	14	45.2	51.9
3	減少	10	32.3	37.0
	不明	4	12.9	
		31	100	27

ホ 採算 (経常利益 個人の場合青色控除前) (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	増加	1	3.2	4.2
2	不変	8	25.8	33.3
3	減少	15	48.4	62.5
	不明	7	22.6	
		31	100	24



ヘ 従業員（臨時&パート含む）数 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	増加	0	0	0
2	不変	24	77.4	92.3
3	減少	2	6.5	7.7
	不明	5	16.1	
		31	100	26

ト 業況（自社）(SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	良い	0	0	0
2	普通	12	38.7	44.4
3	悪い	15	48.4	55.6
	不明	4	12.9	
		31	100	27

チ 資金繰り (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	好転	0	0	0
2	不変	21	67.7	77.8
3	悪化	6	19.4	22.2
	不明	4	12.9	
		31	100	27

リ 来期見通し (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	好転	0	0	0
2	不変	15	48.4	55.6
3	悪化	12	38.7	44.4
	不明	4	12.9	
		31	100	27

Q6 昨年新規の設備投資

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	実施した	6	19.4	21.4
2	実施していない	22	71.0	78.6
	不明	3	9.7	
		31	100	28

Q7 経営上の問題点 (MA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	固定客の減少	20	64.5	66.7
2	新規客の減少	15	48.4	50.0
3	景気や需要の低迷	11	35.5	36.7
4	店舗や看板等の老朽化	5	16.1	16.7
5	顧客単価の減少・上昇難	5	16.1	16.7
6	仕入原価の上昇	4	12.9	13.3
7	事業資金の借入難	4	12.9	13.3
8	大型店舗による競争の悪化	3	9.7	10.0
9	従業員の確保難	2	6.5	6.7
10	顧客への接客スキル不足	2	6.5	6.7
11	新規参入業者の増加	1	3.2	3.3
12	人件費の増加	1	3.2	3.3
13	仕入原価・人件費以外の経費増加	1	3.2	3.3
14	取引条件の悪化	1	3.2	3.3
15	新商品や顧客ニーズ情報の不足	0	0	0
16	金利負担の増加	0	0	0
17	広告等の販売促進不足	0	0	0
18	その他	6	19.4	20.0
	不明	1	3.2	
		31	100	30

※ 実施した設備投資 (MA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	土地	0	0	0
2	店舗建物	1	3.2	14.3
3	備品等設備	5	16.1	71.4
4	車両運搬具	1	3.2	14.3
5	付帯設備	1	3.2	14.3
6	OA 機器	2	6.5	28.6
7	福利厚生施設	0	0	0
8	その他	0	0	0
	不明	24	77.4	
		31	77	0